

第 37 回関西繊維科学講座 “繊維研究 in KANSAI”

開催趣旨：

今回の講演会は、有機材料・無機材料・生体由来材料の有用性に焦点を当てました。国立循環器病研究センター研究所の山岡哲二部長には、合成繊維や生体組織材料の医療利用での利点と欠点そして組織再生医療への応用について、さらに、京都工芸繊維大学中 建介教授には、分子構造が制御されたかご型シルセスキオキサンの特異な分子形状に由来する新たな性質に関して、最近の研究例を中心にかご型シルセスキオキサンを基盤とした元素ブロック高分子材料の新たな可能性についてご講演頂きます。

また、「関西繊維科学賞」および「関西繊維科学奨励賞」の表彰を行い、意気軒昂な研究成果をご披露いただきます。昨年は、新型コロナの影響で完全オンライン開催となりましたが、今年度はハイブリッドで計画しておりますので、是非、会場にもお越し下さい。

主催：繊維学会関西支部

日時：令和4年11月25日（金）13：00～18：00

場所：京都工芸繊維大学 15号館 N105室

（ハイブリッド開催:お申し込み頂いた方にのみ接続先情報をお知らせいたします）

プログラム：

1. 講演

- ①13:00～13:45 「合成/生体由来の機能性材料による組織再生」
国立循環器病研究センター研究所 山岡 哲二
- ②13:45～14:30 「無機高分子の新展開を目指した元素ブロック高分子材料設計」
京都工芸繊維大学 中 建介

2. 関西繊維科学賞・関西繊維科学奨励賞 授賞式および受賞講演

- ①授賞式（14:50～15:10）
- ②関西繊維科学賞受賞講演
15:10～15:50 「熔融電界紡糸法による極細繊維化プロセスの開発」
京都工芸繊維大学 高崎 緑

関西繊維科学奨励賞受賞講演

- 15:50～16:20 「セルロースナノファイバーへのフィラー充てんによる機能化と補強」
神戸大学 松本拓也
- 16:20～16:50 「パーシステントホモロジーを用いた三次元網状体の構造定量化
とデジタルツインの構築」
東洋紡株式会社 石原 遼一

3. 名刺交換会

16:50～18:00

参加費：無料

申込方法：氏名・所属・連絡先（TEL, FAX, E-mail）・参加方法（現地参加・オンライン参加）を明記の上、下記申込先に E-mail にてお申し込み下さい。

（申込締切：11月18日（金））

申込先：〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町1 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科
バイオベースマテリアル学専攻
繊維学会関西支部 第37回関西繊維科学講座係 E-mail: biobased@kit.ac.jp